

東京都の食品ロス削減に 関する取組

平成27年1月30日

東京都環境局
資源循環推進部計画課

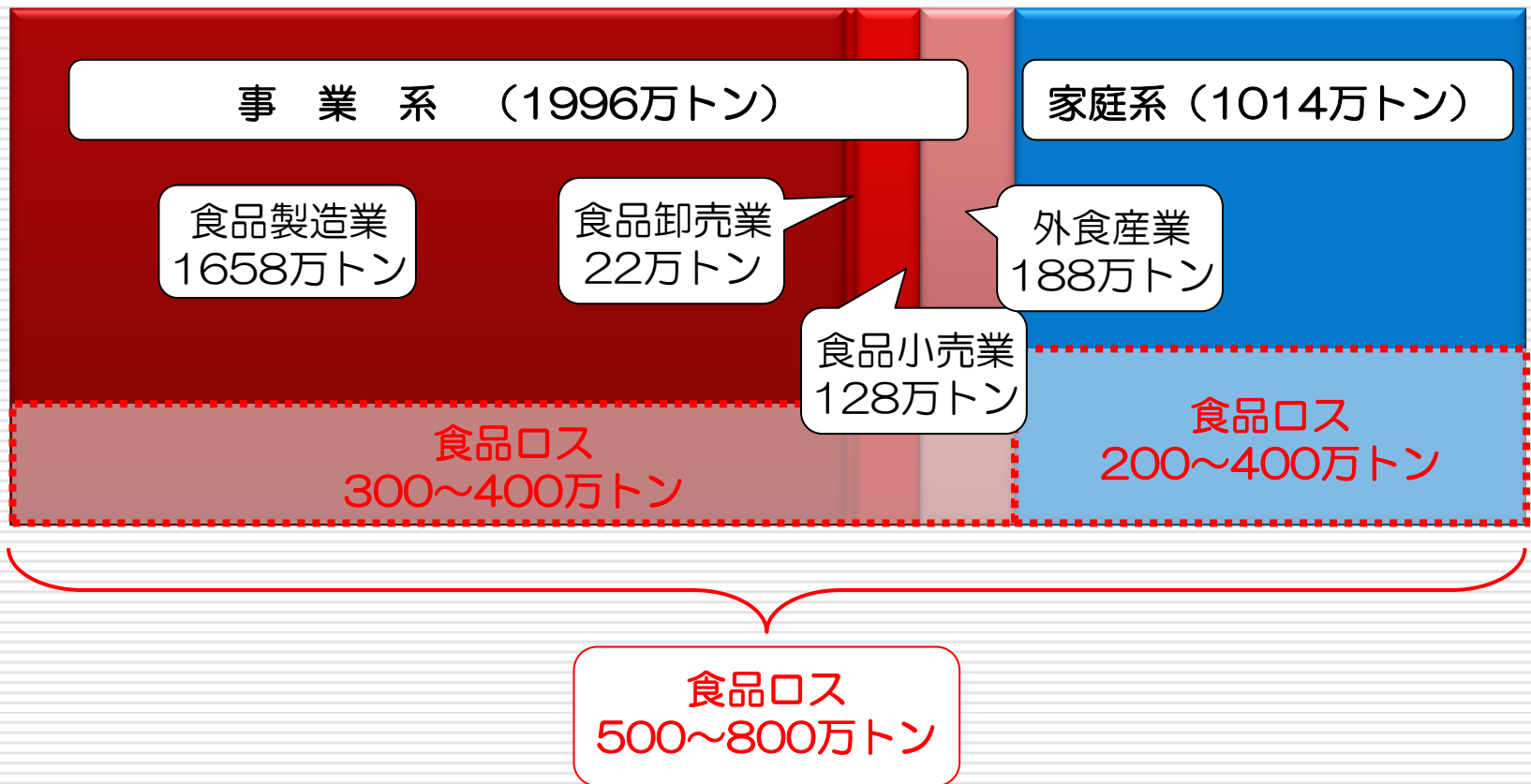
米田優宇



食品ロス削減国民運動
ロゴマーク「ろすのん」(農水省作成)

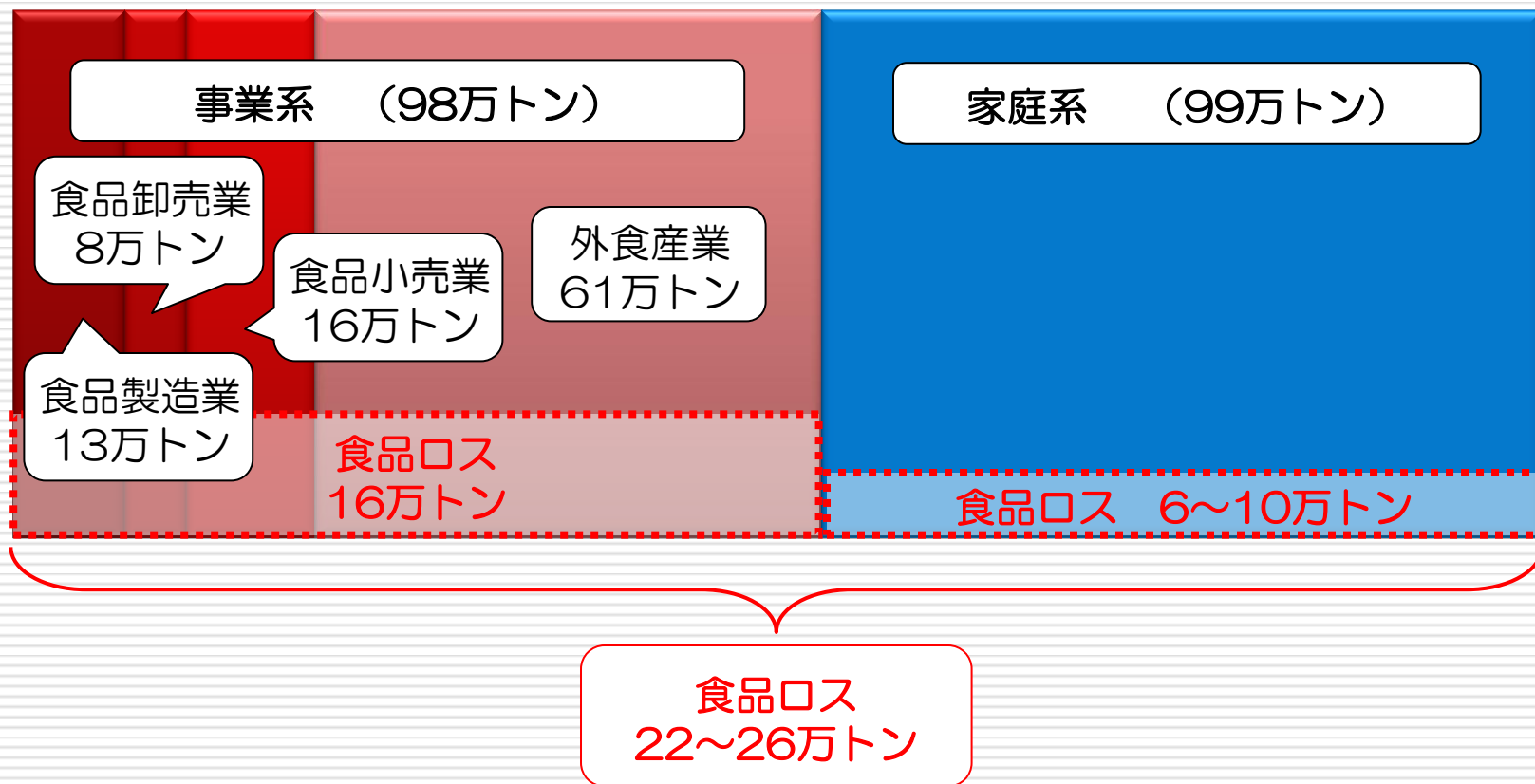
全国の食品廃棄物発生量

◆ 全国の食品廃棄物発生量(平成23年度)



都内の食品廃棄物発生量

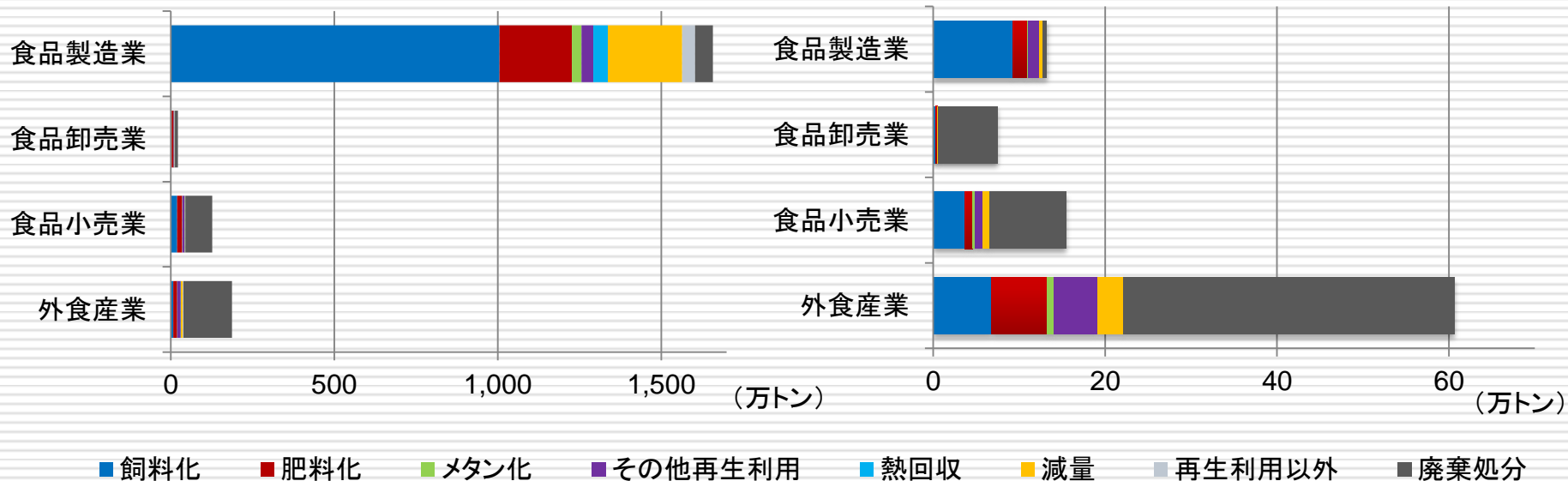
◆ 都内の食品廃棄物発生量(平成24年度)



事業系食品廃棄物のリサイクル状況

- ◆ 食品流通の川下に至るほど分別が難しくなることから、食品小売業、外食産業では、廃棄処分が多い

食品廃棄物のリサイクル状況(左:全国、右:東京都)



課題

- ◆ まだ食べられる食品の廃棄（食品ロス）
- ◆ リサイクルが行われづらい小売業、
外食産業からの食品廃棄物が多い



小売店から捨てられる食品

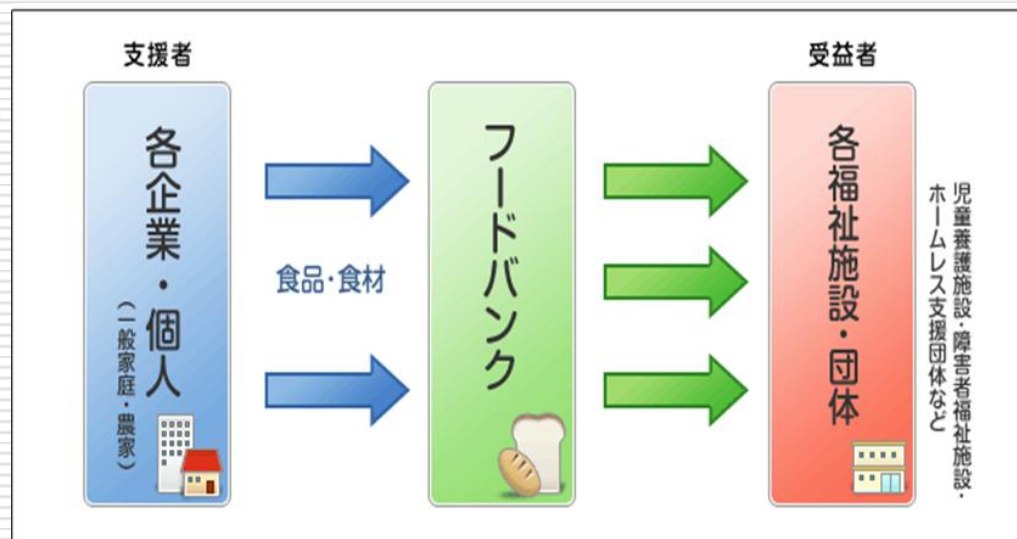
食品ロスを減らすために：都の施策

- フードバンク活動を推進し、企業や個人からの余剰食品や災害備蓄食料品の寄贈を受け、活用する。

●フードバンク活動とは

包装の印字ミスや賞味期限が近いなど、食品の品質には問題がないが、通常の販売が困難な食品・食材を、NPO等が食品メーカー等から引き取って、福祉施設等へ無償提供するボランティア活動

米、パン、めん類、生鮮食品、菓子、飲料、調味料、インスタント食品等様々な食品が取り扱われています。



食品ロスを減らすために：都の施策

- 国、九都県市、区市町村などと連携して、食品ロスに関する各種情報を積極的に提供し、企業や消費者の取組を促進する。

●国と連携した取組

農林水産省、消費者庁の協力を得て、シンポジウムを開催し、食品ロスの実態、企業のフードバンクの取組等を紹介



●九都県市での取組

楽しんで食品ロスを減らすために、「食べきりげんまんプロジェクト」を昨年度から実施



食品ロスを減らすために：区市町村の施策

- フードバンク団体と協力して、環境イベント等でフードドライブを実施。（世田谷区、文京区、調布市）
- 区で備蓄している災害備蓄食料を寄贈。（千代田区）
- 区内の学校の給食の残さを区内のリサイクル事業者で堆肥にリサイクル。（練馬区）

●フードドライブの様子

フードドライブは、家庭で眠っている食品を持ち寄り、福祉施設などに寄付する活動です



●学校給食リサイクル肥料



食品ロスを減らすために：消費者の取組

- ◆ あなたが、家庭で食品廃棄物(生ごみ)を減らすために行っている取組は何ですか。

